



■大会特設ページ：<https://jsfa-official.jp/?p=3481>

※2016年の第1回世界大会は大阪府堺市、2018年の第2回世界大会はイタリアで開催されました。アジア大会は本大会が初開催となります。

**【精神障がい者スポーツ国際シンポジウム】**（日本精神保健福祉連盟と協働）

■日程：2025年1月17日（金）

■会場：ホテルアゴラリージェンシー堺 <https://www.agoraregency-sakai.com/>

■参加者：本大会参加国並びにアジアオセアニア地域の精神障がい者スポーツ関係者

■内容：・各国の精神障がい者のスポーツ及び社会参加、国家等の支援の現状  
・精神障がい者の偏見解消、共生社会実現におけるフットボールの効用

**【メンタルヘルス支援に関するシンポジウム】**（日本スポーツ精神医学会と協働）

■日程：2025年1月16日（木）

■会場：ホテルアゴラリージェンシー堺 <https://www.agoraregency-sakai.com/>

■登壇者：精神障がい当事者、支援者、企業担当者、精神科医（予定）

■内容：精神障がい者雇用や職場のメンタルヘルスに関するスポーツの応用  
精神障がい者雇用における課題とその解決にむけて

**【発達・知的障がい児のためのスポーツ教室】**

■日程：2025年1月16日（木）

■会場：堺市立大浜体育館（大阪府堺市） <https://ohama-arena-budokan.com/>

■内容：発達・知的障がい児がだれでも楽しめるスポーツプログラム

**<特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会（JSFA）について>**

<https://jsfa-official.jp/>

ソーシャルフットボール（精神障がい者フットボール）における国内の統括団体で、フットボールを通じて精神疾患・精神障がいのある人を中心に、様々な人々の心豊かな社会生活の実現を目指します。

**※ソーシャルフットボール（精神障がい者フットボール）とは：**

精神障がいのある人が行うフットサルやサッカーで、基本ルールはFIFA競技規則と同じ。「ソーシャルフットボール」の名称はイタリアで行われている calciosociale（カルチオソチアーレ／英訳：socialfootball）という、年齢・性別・人種・貧困・家庭環境・障がいなど、あらゆる違いを超えて社会連帯を目指したフットボールムーブメントに由来。日本ソーシャルフットボール協会は、日本の精神障がい者フットボールが初の海外遠征をした際に calciosociale に触れ、その理念に敬意を表して協会名とし2013年に設立されました。国内では約70チーム、約1,300名の方が競技に参加しています。

## <一般社団法人日本障がい者サッカー連盟（JIFF）について>

<https://www.jiff.football/>

7つの障がい者サッカー団体\*の活動をサポートする中間支援組織です。公益財団法人日本サッカー協会（JFA）の加盟団体で、JFAと協働し、理念に掲げている共生社会の実現と7つの障がい者サッカー団体の強化・普及を推進しています。

\*=日本アンパティサッカー協会（切断障がい）、日本CPサッカー協会（脳性麻痺）、日本ソーシャルフットボール協会（精神障がい）、日本知的障がい者サッカー連盟（知的障がい）、日本電動車椅子サッカー協会（重度障がい）、日本ブラインドサッカー協会（視覚障がい）、日本ろう者サッカー協会（聴覚障がい）

### 【本件に関するお問合せおよび取材申請先】

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会

HP: <https://jsfa-official.jp/>

TEL：03-3818-2031 Mail：info@jsfa-official.jp

### 【取材お申込み】

取材申請フォーム：<https://forms.gle/zTaPh6tcsYJMzqDA9>

当日の取材申請については、会場受付で申請用紙にご記入くださいますようお願いいたします。  
受付を済ませた報道関係者の方には専用のビブスをお渡しします。

以上

**[お問い合わせ先] 一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟 事務局**

〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4-18 トヨタ東京ビル

TEL.03-3818-2030 /MAIL. jiff\_info@jfa.or.jp / <https://www.jiff.football/>